

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	中央図書館
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-861-4501
	基本事業	学習施設・機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	図書館分室活性化事業		事業期間	平成 28年度～平成 30年度

【事業全体概要】

事業の概要	1	図書館分室資料の全部入替（配本）を定期的実施する。（28年度＝24、29年度＝26、30年度＝26か所）		
	2	新規に分室用図書を購入し、配本に合わせて配置する。（28年度＝5か所、29年度＝21か所、30年度＝20か所に100冊）		
	3	旧松島図書館所蔵資料を活用し、配本に合わせて配置する。（29年度＝26、30年度＝26か所）		
	4	各コミュニティセンター職員に対する研修等を通して、地域住民への周知に努め、利用促進を図る。		
	5	香川県市町村職員互助会助成金（約120万円）で図書を購入し、全分室へ配置する。		
29年度概要	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館分室資料の全部入替（配本）（26分室）旧松島図書館資料の配置を含む。） ・分室用新規購入図書の配本に合わせた配置（21分室×100冊＝2,100冊） ・各コミュニティセンター職員に対する研修等 ・香川県市町村職員互助会助成金（約120万円）で購入した図書の全分室への配置（1,000冊） 			
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト 1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民にとって、最も身近なコミュニティセンターの図書館分室の活性化を図り、市民の読書意欲を向上させるとともに、生涯学習の支援、推進につなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
分室配置の新規購入図書数	冊（点）			1,700	3,100	3,000
図書館分室への配本回数	箇所			24	26	26

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
図書貸出冊数	冊	目標値		30,000	30,000	31,000	32,000
		実績値		30,000	28,000		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	<p>現在、コミュニティセンターの改修（築）工事が進められており、平成28年度においては、3分室が閉室状態となる時期があったため、その影響もあり、図書貸出冊数が伸び悩んでいる。</p> <p>(目標達成度)</p> <p>(達成度) 93.3%</p> <p>32点</p>						
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	<p>(目標達成度)</p> <p>(達成度)</p>						

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]		10,860	14,489	15,839
（事業費）	[円]		0	750	2,100
（職員人件費）	[円]		10,860	13,739	13,739

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

5分室（林、太田南、屋島、三谷、古高松）をモデル的に実施し、検証した結果、年間実績貸出冊数が平成27年度と比較して、平均2.2倍に伸びた。今後とも、コミュニティセンターと連携し、効果的な周知などを行い、分室の充実に努める必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今年度においても、新規購入図書と合わせて旧松島図書館所蔵資料も活用し、分室に配置する資料の充実に努めるとともに、各地区コミュニティ協議会の協力を得て、市民の身近な図書館である、分室の利用促進に向けた環境づくりを進めていく。